

海況速報

平成 24 年度 第 1 号 (通算 No.145)
平成 24 年 5 月 1 日
北海道立総合研究機構 水産研究本部



内容についてのお問い合わせは
中央水産試験場 海洋環境グループ
Tel 0135-23-4020
ckaiyou@fishexp.pref.hokkaido.jp

4 月中旬～下旬の海況

☆日本海海域

対馬暖流(指標:100m 層水温 6℃以上)が北海道の西岸に沿って順調に流れています。松前沖では、暖流の幅が狭くなっており、強い北上流になっています。対馬暖流の流量は、前回 2 月では例年の 2 割程度でしたが、今回は例年の 2 倍程度と強勢に転じています。

水温は、対馬暖流が流れる低層(深度 100m, 深度 200m)で、例年よりも 1~3℃高くなっています(水温偏差表参照)。

余市における旬平均水温は 4 月上旬では「かなり低い」でしたが、その後昇温し、4 月下旬では「やや高い」になっています。

☆道東太平洋海域

道東沿岸を沿岸親潮(*1, 指標:水温 2℃以下)が広く覆っており、その先端はえりも岬を超え道南太平洋に達しています。また、北緯 41 度, 東経 144 度と北緯 42 度, 東経 145 度付近に黒潮系北上暖水がみられます(指標:50m 層水温 6℃以上)。

水温は、黒潮系北上暖水が分布する海域で、例年よりも 2~5℃高くなっています(水温偏差表参照)。

☆オホーツク海海域

宗谷暖流がオホーツク海沿岸を順調に流れています(指標:50m 層水温 4℃以上)。

水温は、宗谷暖流が流れる海域で例年よりも 1~2℃高くなっています(水温偏差表参照)。

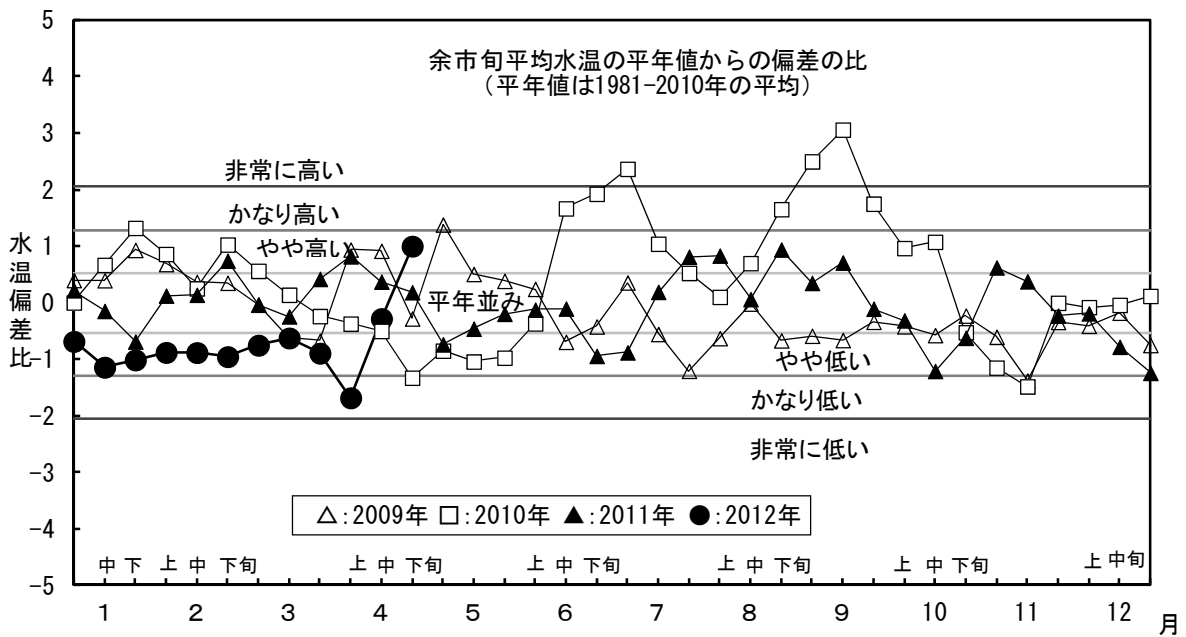
☆道南太平洋海域

沿岸親潮が道南太平洋の沿岸側を覆っており、その先端は噴火湾湾口部近くにあり(指標:50m 層水温 2℃以下)。津軽暖流は沿岸モード(*2)です。

水温は、津軽暖流が分布する海域で、例年よりも 1~3℃高くなっています(水温偏差表参照)。

資料	観測期間	観測海域
稚内水試(北洋丸)	2012/4/10-4/18	(道北日本海海域)
稚内水試(北洋丸)	2012/4/23-4/24	(オホーツク海海域)
釧路水試(北辰丸)	2012/4/16-4/22	(道東太平洋海域)
函館水試(金星丸)	2012/4/12-4/16	(道西道南日本海海域)
函館水試(金星丸)	2012/4/20-4/25	(道南太平洋海域)

*1: オホーツク海の海水の融氷水を含む親潮として特に沿岸親潮という名前が付けられています。
*2: 津軽暖流が津軽海峡から襟裳岬まで大きく張り出してから南下している状態を「渦モード」と呼びます。これに対して、津軽暖流が青森県尻屋埼からすぐ岸沿いに三陸方面へ南下している状態を、津軽暖流の「沿岸モード」と呼んでいます。



「海況速報」は中央水産試験場ホームページに掲載しております。

また、同サイトにて余市前浜水温がご覧になれます。

<http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/exp/central/kaiyou/index.htm>

余市前浜水温の携帯サイトはこちらから

<http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/exp/central/kaiyou/keitai/k-index.html>

右に QR コードがあります。



